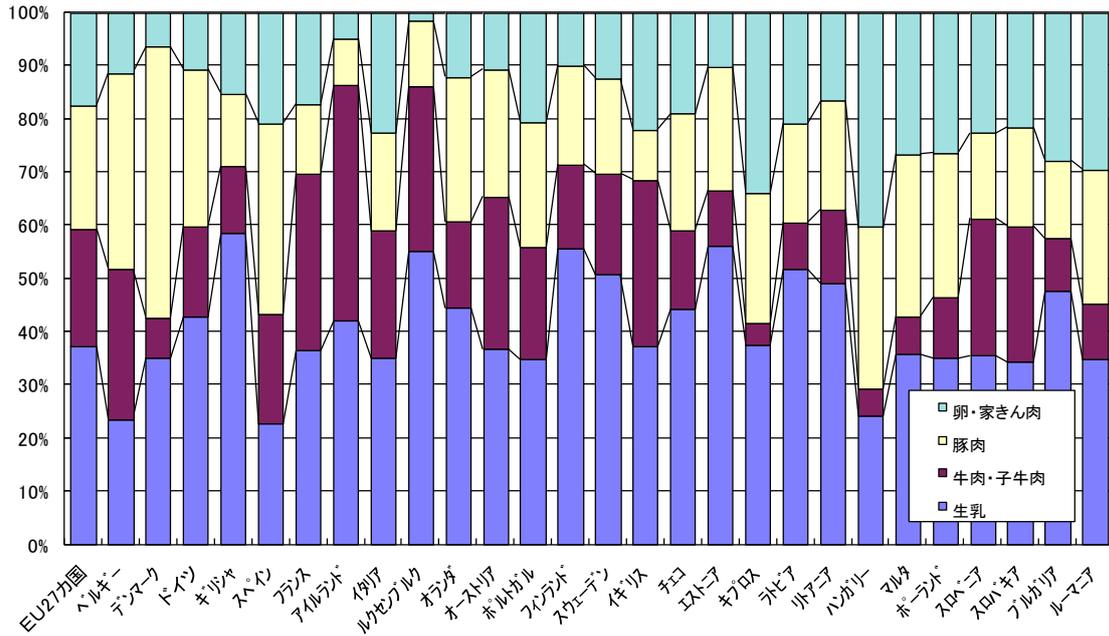


図2 畜産生産額に占める畜種別のシェア(2008年)



資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union – Statistical and economic information 2009」

表1 主要農業経済指標

区分	農用地面積	農業労働人口	農業経営体数	1戸当たり	農業生産額
	(千ヘクタール)	(千人)	(千戸)	農用地面積	
国名	2008	2008	2007	2007 (ヘクタール)	2008 (百万ユーロ)
ベルギー	1,374	80	48	28.6	7,485
デンマーク	2,695	80	45	59.7	9,090
ドイツ	16,926	875	371	45.7	49,852
ギリシャ	3,984	520	860	4.7	11,011
スペイン	25,657	879	1,044	23.8	43,183
フランス	29,385	791	527	52.1	69,211
アイルランド	4,200	119	128	32.3	6,114
イタリア	13,338	895	1,679	7.6	47,641
ルクセンブルク	131	4	2	56.8	330
オランダ	1,933	225	77	24.9	24,013
オーストリア	3,171	228	165	19.3	6,691
ポルトガル	3,733	596	275	12.6	7,037
フィンランド	2,296	115	68	33.6	4,568
スウェーデン	3,076	97	73	42.9	5,005
イギリス	15,263	416	300	53.8	24,970
EU15カ国	127,160	5,918	5,662	22.0	315,900
チェコ	3,551	166	39	89.3	4,764
エストニア	802	25	23	38.9	668
キプロス	148	17	40	3.6	648
ラトビア	1,825	89	108	16.5	1,044
リトアニア	2,672	121	230	11.5	2,302
ハンガリー	5,790	173	626	6.8	7,825
マルタ	10	3	11	0.9	136
ポーランド	15,608	2,206	2,391	6.5	21,838
スロベニア	492	85	75	6.5	1,106
スロバキア	1,936	98	69	28.1	2,270
EU25カ国	159,995	8,901	9,276	16.8	358,501
ブルガリア	5,101	251	493	6.2	2,608
ルーマニア	13,717	2,694	3,931	3.5	18,217
EU27カ国	178,813	11,846	13,700	12.6	381,212

資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union – Statistical and economic information 2009」

2008年のEU農業を概観すると、年間を通じた好天による好調な穀物生産が挙げられる。

2008年の農業経済を部門別に見ると、畜産部門では、全体的に価格が上昇、特に豚肉、生乳がかなりの程度上昇した結果、生産者価格は前年比 5.6%高となった。また、羊肉、山羊肉以外の全ての生産量が前年を上回ったことから、生産額は前年比 5.5%増となった。耕種作物部門においては、好調な生産により、生産量は前年を 6.9%上回り、生産額も前年を 2.9%上回った。

農業者 1 人当たりの農業所得(実質)は、2007 年 1 月に加盟したブルガリア(前年比 28.9%増)、ルーマニア(同 28.4%増)を含む 8 カ国が前年を上回ったものの、デンマーク(同 24.7%減)、エストニア(同 23.0%減)、ベルギー(同 22.6%減)などが前年を大幅に下回ったことから、EU27 カ国全体では前年を 3.5%下回ることとなった。

2 畜産の動向

(1) 酪農・乳業

2008年のEUの生乳生産量は、全世界(約5億7870万トン:FAO資料)の約26%を占め、これは、単一国としては世界最大である米国の生産量の約1.7倍に相当する。EUは、牛乳・乳製品の自給率が109%の純輸出市場であり、国際乳製品市場に大きな影響力を持っている。2008年のEUが世界の乳製品貿易量に占める割合は、チーズが39%と依然世界最大となったが、バターや脱脂粉乳は、それぞれ20%、14%となっており、生産量の低下により前年を下回っている。

① 主要な政策

ア 生乳生産割当(クォータ)制度

国別に生産割当枠(クォータ)を定め、クォータ超過に対しては、指標価格の115%の課徴金が課せられる。加盟国間でのクォータの譲渡は認められていないが、加盟国内では農家間の売却・リースの国によるクォータの買い上げ・再配分などを通じて移動・調整することができる。

この制度は、2008年11月に合意した共通農業政策(CA

P)の中間検証作業として行った「ヘルスチェック」において、2014/15年度をもって廃止することが決定している。

イ 乳製品の介入買い入れ

バターおよび脱脂粉乳の介入買い入れを通じた乳製品の価格支持により、間接的に生乳価格を支持している。この介入価格は、2003年のCAP改革により、2004年以降バターについては、4年間で25%、脱脂粉乳については、3年間で15%段階的に引き下げられたが、脱脂粉乳については2008年9月以降さらに約3%引き下げられている。

バターの市場価格が介入価格(100キログラム当たり246.39ユーロ(2008年7月1日~2009年6月30日)の90%を下回った場合、加盟国の介入機関により、入札方式による一定規格のバターの介入買い入れが行われる。なお、CAP改革により、バターの介入買入限度数量を新たに設定し、2004年に7万トン、その後毎年1万トンずつ削減し、2008年に3万トンまで削減された。

また、一定規格の脱脂粉乳については、3月1日~8月31日の間、加盟国の介入機関が介入価格(100キログラム当たり169.80ユーロ(2008年7月1日~2009年6月30日))で買い入れる。なお、その年の介入買い入れ数量が10万9

千トンを超えた場合、介入買い入れは一旦停止され、状況により入札による買い入れが実施できることとなっている。

ウ 酪農奨励金

2004年度からバターおよび脱脂粉乳の介入買入価格の引下げが始まったことに伴い、その代償として導入された酪農奨励金は、2003年のCAP改革で導入された生産とリンクしない直接支払い(デカップリング)に2008年から統合されることとなっていたが、2009年まで継続している。なお、2008年における酪農奨励金単価は、生乳出荷量1トン当たり35.5ユーロと定められている。

エ 輸出補助金

EU産乳製品の国際競争力を維持し、輸出を促進するため、チーズ、バター、脱脂粉乳などの輸出に対して輸出補助金が交付されている。輸出補助金の単価は、域内の市場価格と国際価格との差に基づき、品目ごと、輸出先ごとに販売・輸送コストなどを勘案して設定される。

2007年から続く乳製品の国際価格の上昇を受けて、同年6月15日以降、すべての乳製品で輸出補助金がゼロとなっていたが、国際価格が急落したことを受け、2009年1月から10月(脱脂粉乳については9月まで)の間、交付が再開された。

オ 域内消費の促進

脱脂乳、脱脂粉乳の飼料用消費やバターのアイスクリームおよびベーカリー用消費に対する補助のほか、牛乳の学校給食用消費に対する補助などが行われている。

②生乳の生産動向

ア 酪農経営体数

EUの酪農経営体数は、小規模層を中心に減少傾向にあり、2007年には248万7千戸となった。2005年のEU27カ国ベースの参考データ(282万1千戸)と比較すると、2年間で11.9%減少している。

表2 酪農経営体数、乳用経産牛飼養頭数および1戸当たり飼養頭数の推移

区分/年	2004	2005	2006	2007	2008	前年比 (08/07)	(参考) 2006 EU-27
酪農経営体数(千戸)	-	1,534.4	-	2,486.7		-	* 2,821.4
経産牛飼養頭数(千頭)	23,302	22,918	22,315	24,176	24,248	0.3	24,305
1戸当たり経産牛飼養頭数(頭/戸)	-	15	-	10		-	* 9

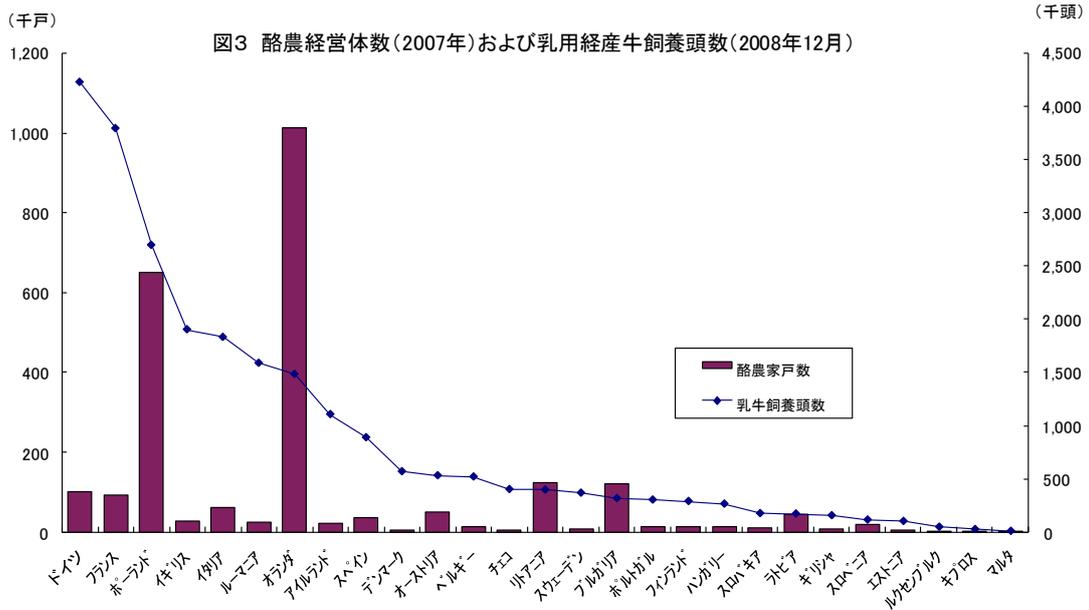
資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2008」、EUROSTAT「Structure of agricultural holdings」

注: 1. 飼養頭数は、12月現在のもの
2. 2006年まではEU25カ国のデータ、2007年からはEU27カ国のデータ
3. *は2005年のデータ

イ 飼養頭数

2008年12月現在の乳用経産牛飼養頭数は、2,425万頭(前年比0.3%増)とほぼ前年並みとなっている。

2007年の1戸当たりの乳用経産牛飼養頭数は10頭で、2005年のEU27カ国ベースの参考データの9頭から増加した。最も飼養規模の大きいデンマークが102頭であるのに対し、2007年に加盟したブルガリア、ルーマニアはそれぞれ3頭、2頭であり、加盟国間で差が大きい。



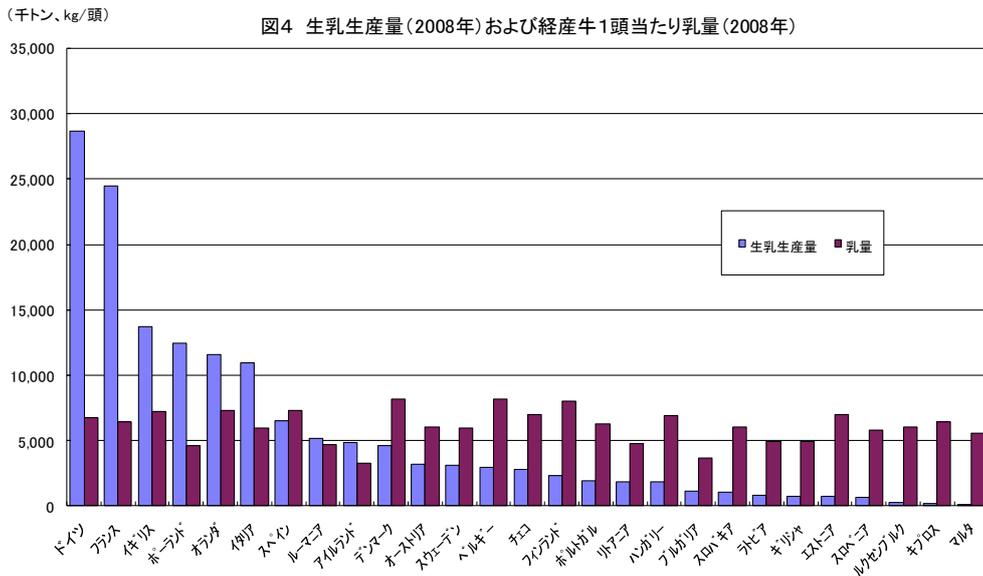
資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2009」

ウ 経産牛1頭当たり乳量

2008年の経産牛1頭当たり乳量は、前年比0.8%増の6,133キログラムとなった。ただし、加盟国間での差は大きく、デンマークの8,197キログラム(前年比2.2%減)、スウェーデンの8,169キログラム(同0.1%増)に対し、2007年に加盟したブルガリア、ルーマニアはそれぞれ3,632キログラム(同6.2%増)、3,272キログラム(同3.0%増)と2倍以上の開きがある。

エ 生乳生産量

2008年の生乳生産量は、前年比1.1%増の1億4871万トンと前年をわずかに上回った。国別では、ドイツ、フランスで2千万トン超、英国、ポーランド、オランダ、イタリアで1千万トンを超えており、これらの国の合計はEU全体の生産量の約7割を占める。



資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2009」

③牛乳・乳製品の需給動向

ア 飲用乳

2008年の飲用乳生産量(販売量)は3,369万トンとなり、

EU27の1人当たりの飲用乳(乳飲料、ヨーグルトなどを
含む)消費量は、加盟国間でかなりの差があるが、88.4キ
ログラム(同0.3%減)とほぼ前年並みとなっている。

表3 1人当たり飲用乳消費量の推移

国/年	(単位:kg/人、%)					
	2004	2005	2006	2007	2008	前年比 (08/07)
ベルギー/ルクセンブルク	80.4	77.9	78.6	76.6	74.9	▲ 2.2
デンマーク	138.2	135.0	138.0	139.0	-	-
ドイツ	91.4	90.8	94.4	95.0	94.0	▲ 1.1
ギリシャ ⁽²⁾	71.7	73.2	74.0	-	-	-
スペイン	119.7	116.9	114.2	112.0	108.6	▲ 3.0
フランス	91.7	92.0	91.2	89.4	86.8	▲ 2.9
アイルランド	148.0	135.3	134.0	128.4	130.7	1.8
イタリア	63.1	65.5	65.7	63.4	64.1	1.1
オランダ	127.1	126.5	123.6	123.3	119.4	▲ 3.2
オーストリア	76.8	78.3	80.2	78.7	79.2	0.6
ポルトガル	113.4	117.2	117.0	116.8	113.6	▲ 2.7
フィンランド	180.9	182.5	183.9	-	-	-
スウェーデン	149.7	149.5	145.5	142.0	-	-
イギリス ⁽²⁾	108.9	103.9	104.8	105.1	-	-
EU15カ国 ⁽²⁾	97.7	98.6	98.9	-	-	-
チェコ	63.6	70.0	74.6	73.6	-	-
エストニア	118.6	136.2	140.8	140.8	-	-
ハンガリー	74.2	87.9	88.2	94.4	-	-
ポーランド	55.1	53.2	49.4	46.1	50.3	9.1
スロバキア	73.3	68.7	68.1	66.2	61.5	▲ 7.1
EU25カ国 ⁽²⁾	93.5	93.6	93.6	95.0	95.0	0.0
ブルガリア	-	25.8	25.7	21.8	-	-
ルーマニア	-	-	111.7	119.0	-	-
EU27カ国 ⁽²⁾	-	-	-	88.7	88.4	▲ 0.3

資料: AMI「Marktbilanz Milch 2010」
注1: 消費量には、乳飲料、ヨーグルトなどを含む
2: 乳業者の取扱品のみ
3: 2008年は暫定値

イ バター

EUはインドに次ぐ世界第2位のバター生産地域で、2008

年のバター生産量は、世界の主要生産国の生産量(約
782万トン: USDA資料)の約2.5割を占める。

表4 バター需給の推移

区分/年	(単位:千トン、%)					
	2004	2005	2006	2007	2008	前年比 (08/07)
生産量	2,107	2,137	2,080	2,110	2,090	▲ 0.9
うち乳業工場	2,073	2,108	2,060	2,090	2,070	▲ 1.0
農家	34	29	20	20	20	0.0
輸入量	93	86	82	85	92	8.2
輸出量	355	342	248	211	150	▲ 28.9
在庫(12月末)	223	164	100	90	150	66.7
域内消費量	1,902	1,940	1,968	2,004	1,970	▲ 1.7
うち補助金なし	1,411	1,462	1,460	1,850	1,972	6.6
補助金つき	480	478	475	154	0	-
1人当たり消費量(kg)	4.1	4.2	4.2	4.0	4.0	0.0

資料: AMI「Marktbilanz Milch 2010」
注1: 生産量には、バターオイルを含む
2: 2008年は暫定値
3: 2006年まではEU25カ国のデータ、2007年はEU27カ国のデータ

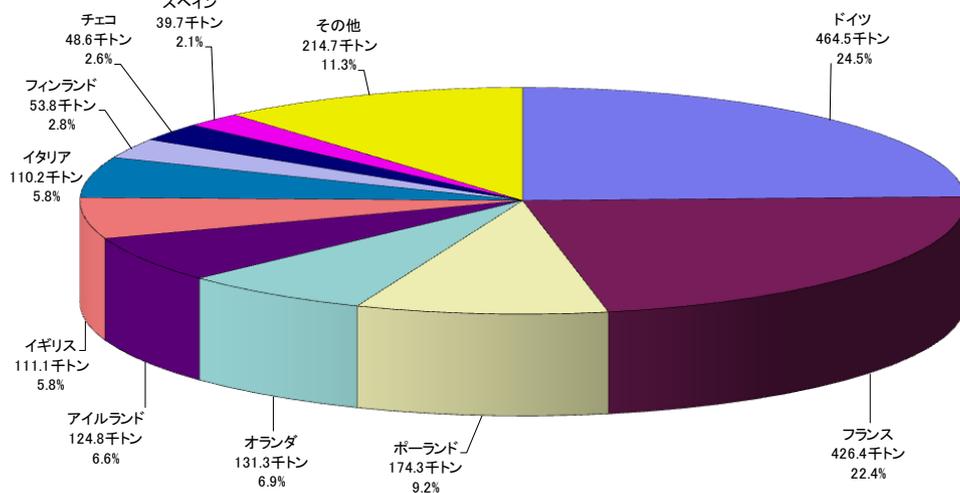
2008年のバター生産量(バターオイルを含む)は、209万トンと前年を0.9%下回った。これは、輸出量の大幅な減少を受け、域内需要が堅調なチーズへの生乳仕向け量が増加したことによるものである。

2008年のEU域外への輸出量は、前年比28.9%減となる15万トンで、前年を大幅に下回った、これは、輸出補助金がゼロとなり、国際競争力が低下したためである。主な輸出先は、ロシアやイラン、モロッコなどとなっている。

一方、域外からの輸入量は9万2千トンであった。

1人当たりのバター消費量は、消費者の健康に対する関心の高まりにより90年代から減少傾向にあったが、2008年は前年並みの4.0キログラムとなった。国別では、フランス(7.8キログラム)、ドイツ(6.4キログラム)での消費が多いが、マーガリンやデリースプレッドの消費が多いデンマーク(2.0キログラム)などの北欧の国や、オリーブ油など植物油脂の消費が多いイタリア(2.6キログラム)など南欧の国では少ない。

図5 バターの国別生産量(2008年)



資料: AMI「MARKTBILANZ-MILCH 2010」

注: 1. EU27カ国

2. バターオイルを除く。

総生産量: 189万9千トン

表5 1人当たりバター消費量の推移

国/年	(単位: kg/人、%)					
	2004	2005	2006	2007	2008	前年比(08/07)
ベルギー	3.8	3.6	3.4	-	-	-
デンマーク	1.6	1.6	1.6	1.7	2.0	17.6
ドイツ	6.5	6.4	6.5	6.4	6.4	0.0
ギリシャ	0.6	0.8	0.6	-	-	-
スペイン	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.0
フランス	8.0	7.7	7.9	7.9	7.8	▲ 1.3
アイルランド	3.0	2.9	2.7	2.6	-	-
イタリア	2.9	2.9	2.2	2.2	2.6	18.2
オランダ	3.2	3.3	3.3	3.3	3.3	0.0
オーストリア	4.5	4.7	4.8	5.1	4.8	▲ 5.9
ポルトガル	1.6	1.7	1.8	1.6	1.4	▲ 12.5
フィンランド	6.0	5.3	5.3	5.3	-	-
スウェーデン	4.4	4.3	4.2	4.6	-	-
イギリス	3.5	3.6	3.7	3.2	-	-
EU15カ国	4.4	-	-	-	-	-
チェコ	4.8	4.8	4.6	4.1	4.8	17.1
エストニア	4.6	4.6	3.1	-	-	-
ハンガリー	0.6	0.9	0.9	-	-	-
ポーランド	4.4	3.7	4.3	4.2	4.1	▲ 2.4
スロバキア	2.2	2.0	2.0	2.1	2.1	0.0
EU25カ国	4.1	4.2	4.2	-	-	-
ブルガリア	-	-	0.4	0.5	-	-
ルーマニア	-	-	0.5	0.5	-	-
EU27カ国	-	-	-	4.0	4.0	0.0

資料: AMI「Marktbilanz Milch 2010」
注1: 2008年は暫定値
注2: フィンランド、スウェーデンにはデリースプレッドを含む

ウ 脱脂粉乳

EUは、脱脂粉乳の生産量が世界の主要生産国(約 335

万トン:USDA資料)の約3割を占める世界最大の生産地域である。

表6 脱脂粉乳需給の推移

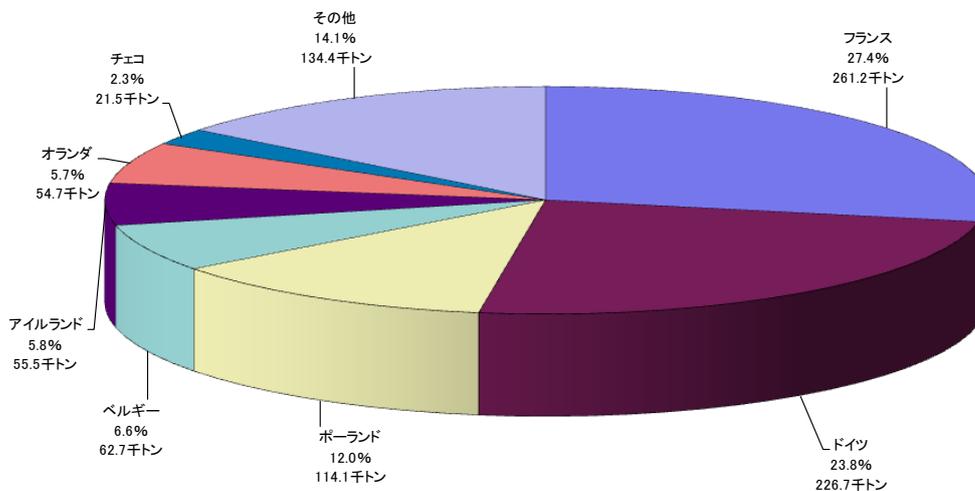
区分/年	(単位:千トン、%)					前年比 (08/07)
	2004	2005	2006	2007	2008	
生産量	1,029	1,032	949	1,008	931	▲ 7.6
輸入量	26	7	19	10	8	▲ 20.0
輸出量	283	194	88	199	179	▲ 10.1
介入在庫量(12月末)	64	8	0	-	-	-
域内消費量	1,020	970	950	870	870	0.0

資料:AMI「Marktbilanz Milch 2010」
注1:2008年は暫定値
2:2006年までEU25カ国のデータ、2007年からはEU27カ国のデータ

2008年の生産量(バターミルクパウダーなどを含む)は93万トンで、前年比7.6%減とかなりの程度下回った。これは、飼料用の需要がホエイにシフトするなど域内需要が低

迷したこと、輸出量の減少により脱脂粉乳の価格が低下したことを受け、生乳をほかの乳製品より需要が好調なチーズに仕向けたことによるものである。

図6 脱脂粉乳の国別生産量(2008年)



資料:AMI「Marktbilanz Milch 2010」
注:英国を除く

総生産量:93万1千トン

2008年のEU域外への輸出量は、17万9千トンと前年を10.1%下回った。これは、EU産より安価な米国産やオセアニア産との競争が増したことによるものである。なお、主な輸

出先は、アルジェリアやナイジェリアなどのアフリカや、インドネシアやタイなどの東南アジアとなっている。

エ チーズ

生産地域である。

EUは、チーズの生産量では世界の主要生産国(約 1431万トン:USDA資料)の約5割のシェアを占める世界最大の

表7 チーズ需給の推移

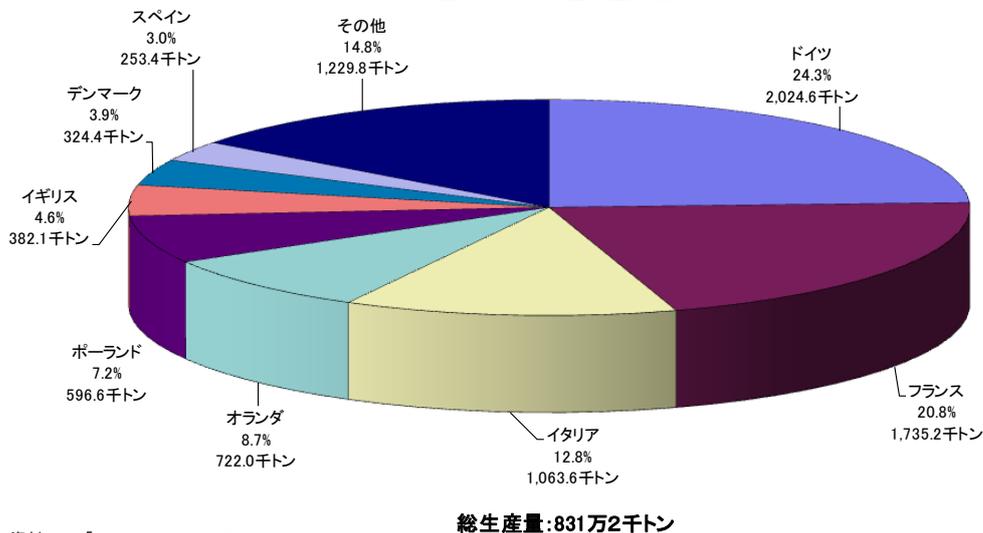
区分/年	(単位:千トン、%)					前年比 (08/07)
	2004	2005	2006	2007	2008	
生産量	8,366	8,566	8,710	8,994	9,082	1.0
うち乳業工場(牛乳原料)	7,683	7,846	7,981	8,233	8,332	1.2
農家(牛乳原料)	95	90	85	100	100	0.0
その他(その他原料)	588	630	644	661	650	▲ 1.7
輸入量	112	103	108	94	89	▲ 5.3
輸出量	576	546	584	594	555	▲ 6.6
域内消費量	8,164	8,376	8,514	8,779	8,881	1.2
1人当たり消費量(kg)	17.8	18.1	18.4	17.7	17.8	0.6

資料: AMI「Marktbilanz Milch 2010」
注1: 2008年は暫定値
注2: 2006年まではEU25カ国のデータ、2007年からはEU27カ国のデータ

チーズ生産量は、2001年のBSE問題の再燃による動物性たんぱく質の代替需要に対する生産の拡大により増加傾向で推移しており、また、域内の需要が堅調に推移している

ことから、2008年は、前年比1.0%増の908万2千トンとなった。このうち主に牛乳を原料として乳業工場で製造されるものは833万2千トンとなっている。

図7 チーズの国別生産量(2008年)



資料: AMI「Marktbilanz Milch 2010」
注1: 主に牛乳を原料として、乳業工場で製造されるチーズのみ
注2: EU27カ国(マルタを除く)

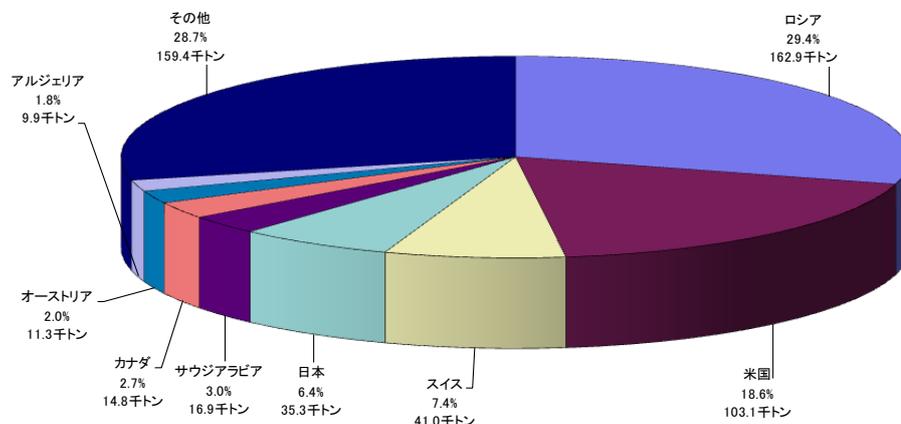
2008年のEU域外への輸出量は55万5千トンと前年を6.6%下回った。前年まで堅調に推移していたが、輸出補助金がゼロとなったことで、国際競争力が低下し前年を下回っ

たものである。主な輸出先はロシア(16万3千トン)、米国(10万3千トン)、スイス(4万1千トン)、日本(3万5千トン)となっている。

一方、EU域外からの輸入量は、8万9千トンであった。主な輸入先は、スイス(4万5千トン)、ニュージーランド(1万8

千トン)、豪州(9千トン)となっている。

図8 チーズの輸出先国(2008年)



総輸量:55万7千トン

資料:AMI「Marktbilanz Milch 2010」
注:EU27カ国

2008年のチーズ消費量は888万1千トンで、1人当たりの消費量は17.8キログラムであった。1人当たりの消費量は加盟国間でかなりの差があり、ギリシャ(32.1キログラム)、

フランス(24.6キログラム)、ドイツ(22.3キログラム)などで多く、アイルランド(6.1キログラム)、スペイン(7.5キログラム)などで少なくなっている。

表8 1人当たりチーズ消費量の推移

国/年	(単位:kg/人、%)					前年比 (08/07)
	2004	2005	2006	2007	2008	
ベルギー	20.2	19.0	-	-	-	-
デンマーク	-	-	-	-	-	-
ドイツ	21.9	21.5	22.0	22.3	22.3	0.0
ギリシャ	28.7	28.9	30.1	29.2	32.1	9.9
スペイン	9.7	7.3	7.2	7.3	7.5	2.7
フランス	23.2	23.2	23.5	23.9	24.6	2.9
アイルランド	6.0	6.1	5.9	7.1	6.1	▲ 14.1
イタリア	22.7	21.9	21.7	21.6	21.4	▲ 0.9
オランダ	20.0	20.4	21.1	21.5	20.8	▲ 3.3
オーストリア	19.2	18.6	18.4	19.0	18.7	▲ 1.6
ポルトガル	10.3	10.4	10.5	10.2	9.8	▲ 3.9
フィンランド	18.3	18.7	19.1	19.1	-	-
スウェーデン	18.2	18.2	18.5	18.4	-	-
イギリス	11.3	11.7	12.1	12.2	-	-
EU15カ国	19.2	-	-	-	-	-
チェコ	15.7	16.1	16.8	16.9	16.3	▲ 3.6
エストニア	14.4	15.6	17.1	18.7	-	-
ハンガリー	9.0	10.0	10.6	-	-	-
ポーランド	10.4	10.4	10.6	10.7	10.7	0.0
スロベニア	13.1	10.5	10.9	10.1	-	-
スロバキア	8.2	9.2	9.5	8.9	8.9	0.0
EU25カ国	18.0	18.3	18.4	18.5	-	-
ブルガリア	-	-	-	-	-	-
ルーマニア	-	-	-	-	-	-
EU27カ国	-	-	-	17.7	17.8	0.6

資料:AMI「Marktbilanz Milch 2010」

注:2008年は暫定値

④生乳および牛乳・乳製品の価格動向

ア 生乳生産者価格

2007年後半からの好調な国際的乳製品需要を受け、生乳生産者価格(農家渡し、脂肪分3.7%)は急騰したが、

2008年は9月の金融危機による需要の減少などから低下傾向となった。しかし、年平均では、前年を8.3%上回る100キログラム当たり33.90ユーロとなった(EU25)。国別で見ると、前年大幅に上昇したベルギーが同4.8%安と前年を下回り、スウェーデンも前年並みとなったほかは全ての国で前年を上回っている。

表9 生乳生産者価格

国名/年	(単位:ユーロ/100kg、%)					
	2004	2005	2006	2007	2008	前年比(08/07)
ベルギー	27.82	26.40	25.84	32.54	30.99	▲ 4.8
デンマーク	30.25	29.12	28.42	31.54	35.68	13.1
ドイツ	27.96	27.60	27.35	33.46	33.84	1.1
ギリシャ	34.82	35.28	34.95	38.67	43.20	11.7
スペイン	31.94	30.70	30.08	36.20	38.16	5.4
フランス	27.88	27.00	25.94	27.96	32.60	16.6
アイルランド	26.89	26.30	25.53	32.52	33.01	1.5
イタリア	33.36	33.24	32.35	35.10	41.76	19.0
オランダ	28.04	27.99	27.28	31.77	35.37	11.3
オーストリア	27.88	27.95	28.54	32.25	37.51	16.3
ポルトガル	31.71	31.05	29.74	32.90	36.33	10.4
フィンランド	30.70	30.62	29.79	33.36	41.14	23.3
スウェーデン	29.37	28.01	27.66	30.27	30.27	0.0
イギリス	26.42	26.22	25.58	30.08	31.60	5.1
EU15カ国	28.70	28.20	27.60	31.90	34.60	8.5
チェコ	24.45	26.53	26.74	29.24	32.95	12.7
エストニア	24.53	25.40	24.32	26.86	29.69	10.5
キプロス	39.00	40.10	40.40	41.50	49.65	19.6
ラトビア	19.69	22.29	23.39	26.14	28.84	10.3
リトアニア	15.28	17.62	18.06	19.90	21.00	5.5
ハンガリー	23.95	24.65	22.91	28.10	30.36	8.0
ポーランド	18.67	22.42	23.15	27.49	28.27	2.8
スロベニア	26.59	26.34	26.65	27.83	32.79	17.8
スロバキア	22.91	24.53	25.00	28.87	32.53	12.7
EU25カ国	27.70	27.60	27.10	31.30	33.90	8.3
ブルガリア	20.68	21.42	21.47	25.01	30.55	22.2
ルーマニア	15.66	18.04	19.29	22.89	24.47	6.90
EU27カ国	-	-	-	-	-	-

資料: AMI「Marktbilanz Milch 2010」

イ 牛乳小売価格

ットル当たり1.02ユーロと前年比8.5%高であった。

ドイツの2008年の全脂乳(回収ビン)の小売価格は、1リ

表10 ドイツにおける牛乳小売価格の推移

種類/年	(単位:ユーロ/リットル、%)					
	2004	2005	2006	2007	2008	前年比(08/07)
全脂乳 (乳脂肪3.5%、ワンウェイパック)	0.56	0.56	0.55	0.65	0.71	9.2
全脂乳 (回収ビン)	0.82	0.83	0.86	0.94	1.02	8.5
UHT牛乳 (乳脂肪1.5%)	0.49	0.49	0.50	0.56	0.61	8.9

資料: AMI「Marktbilanz Milch 2010」

ウ バター卸売価格

2008年のバター卸売価格(工場渡りまたは倉庫渡し)は、生乳生産量が好調な生乳価格を受け増加した一方、乳製品

全般の需要が2007年の乳製品価格高騰を受け減退し、在庫が積み増されたため、主要国で前年を大幅に下回った(ドイツ:前年比21.6%安、フランス:同19.7%安)。

表11 主要国のバター卸売価格

国名/年	(単位:ユーロ/kg、%)					前年比 (08/07)
	2004	2005	2006	2007	2008	
フランス	2.97	2.74	2.49	3.25	2.61	▲ 19.7
ドイツ	2.99	2.77	2.54	3.43	2.69	▲ 21.6
オランダ	3.01	2.79	2.53	3.38	3.62	7.1
イギリス	2.98	2.84	2.57	3.50	2.75	▲ 21.3
イタリア	3.12	2.93	2.70	3.45	2.87	▲ 16.8
ベルギー	3.02	2.80	2.57	3.39	2.85	▲ 15.9

資料:AMI「Marktbilanz Milch 2010」
注:工場渡しまたは倉庫渡しの価格で、付加価値税は含まれない。

エ 脱脂粉乳卸売価格

2008年の脱脂粉乳卸売価格(工場渡し)もバター同様、主要国では前年を大幅に下回った(フランス:前年比32.8%

安、オランダ:同33.1%安)。

表12 主要国の脱脂粉乳卸売価格

国名/年	(単位:ユーロ/kg、%)					前年比 (08/07)
	2004	2005	2006	2007	2008	
ドイツ	2.00	1.92	2.07	2.96	1.90	▲ 35.8
フランス	2.08	2.03	2.13	3.29	2.21	▲ 32.8
オランダ	2.04	1.97	2.12	3.17	2.12	▲ 33.1
ベルギー	2.07	2.02	2.14	3.24	2.26	▲ 30.2

資料:AMI「Marktbilanz Milch 2010」
注:工場渡しの価格で付加価値税は含まれない。

オ チーズ卸売価格

2008年のチーズ卸売価格(工場渡し)は、輸出が好調だっ

たことから、ドイツやフランスのエメンタールが前年を上回った。

表13 主要国のチーズ卸売価格

国名/年	(単位:ユーロ/kg、%)					前年比 (08/07)
	2004	2005	2006	2007	2008	
ドイツ:エメンタール45%	4.12	4.09	4.11	4.56	5.19	13.8
イギリス:チェダー	3.17	3.10	2.99	3.67	3.64	▲ 0.8
フランス:エメンタール45%	4.37	4.41	4.38	4.31	4.93	14.4
コンテ	5.58	5.50	5.43	5.50	-	-
ベルギー:ゴータ48%	3.68	3.60	-	-	-	-

資料:AMI「Marktbilanz Milch 2010」
注:工場渡しの価格で付加価値税は含まれない。

(2) 肉牛・牛肉産業

2008年のEUの牛肉生産量は、FAOによると世界の牛肉生産量(約6236万トン)の約13%を占めている。多様な気候・地理・歴史的条件下、さまざまなタイプの牛(肉用種、乳用種、乳肉兼用種)が飼養されており、牛肉の生産構造や生産する牛のタイプ(子牛、経産牛、去勢牛、雄牛など)は、国によってかなり異なっている。このような中、EUにおける牛肉自給率は2001年までは100%を超えていたが、2000年末のBSE問題の再燃によって低下した消費が回復したことに加え、酪農の副産物である乳用種の供給が年々減少していることに伴い、消費量が生産量を上回ったことから、2003年以降、牛肉の純輸入地域となっている。

① 主な政策

ア 介入買い入れ

域内の牛肉価格が下落した場合、加盟国の介入機関を通じ、一定基準を満たす牛肉を買い入れ、市場から隔離することにより、価格を一定以上に維持している。枝肉のEU平均市場価格が、2週間にわたってトン当たり1,560ユーロを下回る場合に実施される。

イ 民間在庫補助

EU市場でR3に格付けされた雄牛の枝肉基本価格を100キログラム当たり222.4ユーロと定め、EU平均市場価格が基本価格の103%を下回り、それが継続する可能性がある場合に、一定量の牛肉を一定期間、自己負担により在庫として保管する業者に対し助成が行われる。

ウ 直接支払い

2000年度からの介入価格の引き下げにより減少した農業所得を補償するため、繁殖雌牛奨励金などの奨励金について、単価が引き上げられたほか、2000年には新たにと畜

奨励金が新設された。

なお、2003年のCAP改革により、これらの生産にリンクした直接支払いは、原則、生産とはリンクしない直接支払い(デカップリング)へと統合された。ただし、加盟国は、これらの生産と結びついた直接支払いについてもデカップリングと併せて継続することが可能となっている。

(ア) 繁殖雌牛奨励金(SUCKLER COW PREMIUM)

繁殖雌牛を飼養する肉用牛生産者(生乳出荷量がゼロまたは生乳生産枠(クォータ)が120トン以下の生産者)に対し、1頭当たり200ユーロの奨励金が交付される。

(イ) 特別奨励金(BEEF SPECIAL PREMIUM)

雄牛や去勢牛を飼養する生産者に対し、去勢牛の生存中に2回(10カ月齢および22カ月齢(雄牛は1回のみ))まで、各農家90頭を限度として、去勢牛1頭当たり150ユーロ、雄牛1頭当たり210ユーロの奨励金が交付される。

(ウ) と畜奨励金

牛を一定期間飼養後、と畜または域外に輸出した生産者に対し、8カ月齢以上の牛1頭当たり80ユーロ、1カ月齢超7カ月齢未満の子牛1頭当たり50ユーロの奨励金が交付される。

エ 輸出補助金

EU産牛肉の国際競争力を維持し、輸出を促進するため、輸出補助金が交付されている。輸出補助金の単価は、域内の市場価格と国際価格との差に基づき、品目ごと、輸出先ごとに設定される。

オ BSE関連対策

動物性たんぱく質の飼料利用全面禁止、食肉に供される牛からの特定危険部位の除去などのBSE撲滅対策、講じら

れる対策の有効性を検証するための30カ月齢超の食用向けの健康な牛に対するBSEモニタリング検査などが実施されている。

②肉牛の生産動向

ア 牛飼養経営体数

2007年の牛飼養経営体数(乳牛飼養を含む)は333万4千戸で、2005年のEU27カ国ベースの参考データ(375万7千戸)に比べ11.3%減となっている。

牛飼養経営体数は、2007年のEU全農業経営体数(1370万戸)の24%を占めていることから、EU全農業経営体の約4分の1は何らかの形で牛を飼養していることになる。牛飼養経営体数の多い国は、ルーマニア(106万8千戸)、ポーランド(71万8千戸)、フランス(22万戸)、ドイツ(17万戸)、イタリア(14万7千戸)の順となっている。

区分/年	2004	2005	2006	2007	2008	前年比 (08/07)	(参考) 2006 EU27
牛飼養経営体数(千戸)	—	2,355	—	3,334		—	* 3,757
飼養頭数(千頭)	86,732	86,643	84,893	89,037	88,837	▲ 0.2	88,463
1戸当たり飼養頭数(頭)	—	36.8	—	26.8		—	* 24.0

資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2009」
2007年からはEUROSTAT

注: 1. 飼養頭数は、12月現在のもの
2. 2006年まではEU25カ国のデータ、2007年からはEU27カ国のデータ
3. *は2005年のデータ

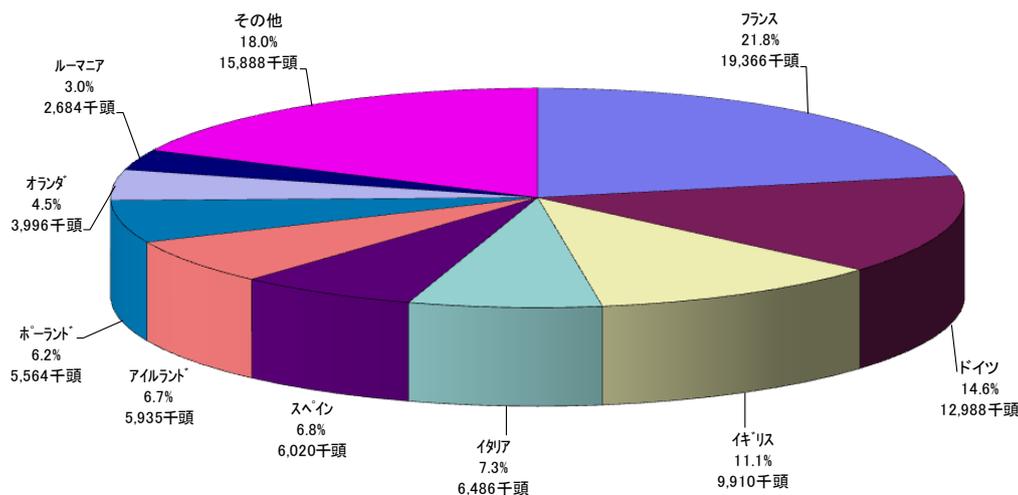
イ 飼養頭数

2008年12月現在の牛飼養頭数は8883万7千頭(乳用経産牛を含む)で、前年同期比0.2%減となった。

2007年の1戸当たりの飼養頭数は26.8頭で、2005年のEU27カ国ベースの参考データと比較して1.8頭増加して

いる。1戸当たりの飼養頭数の多い国は、キプロス(201.6頭)、ルクセンブルク(129.7頭)、オランダ(106.7頭)、チェコ(101.6頭)、デンマーク(100.3頭)の順となっている。一方、飼養頭数の少ない国では、ルーマニアの2.6頭、ブルガリアの4.5頭、リトアニアの5.9頭となっており、加盟国間で差が大きい。

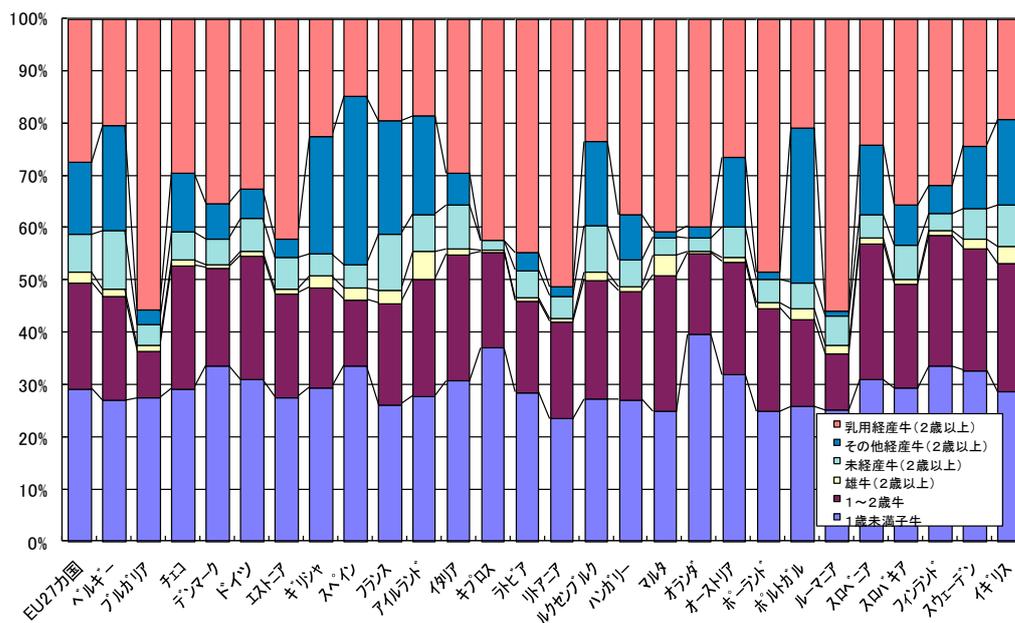
図9 国別牛飼養頭数(2008年12月)



総飼養頭数: 8,884万頭

資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2009」

図10 国別タイプ別牛飼養割合



資料: EUROSTAT「Structure of agricultural holdings」

③牛肉の需給動向

ア 牛と畜頭数および牛肉生産量

2008年の牛と畜頭数は、2308万8千頭となった。国別のと畜頭数を見ると、フランス(508万3千頭)、ドイツ(385万

頭)、イタリア(383万3千頭)、英国(263万2千頭)、スペイン(247万8千頭)の順で、これら5カ国でEUの全と畜頭数の約6割を占めている。

また、2008年の牛肉生産量は803万3千トン(枝肉換算)となった。

1頭当たりの平均枝肉重量は、成牛で315.1キログラム、子牛は139.0キログラムであった。

表15 牛肉需給の推移(枝肉換算)

区分/年	(単位:千トン、%)					前年比 (08/07)
	2004	2005	2006	2007	2008	
生産量	8,135	7,910	7,880	8,146	8,033	▲ 1.4
輸入量	504	520	488	545	309	▲ 43.2
輸出量	328	218	192	116	143	23.4
消費量	8,251	8,143	8,211	8,632	8,249	▲ 4.4
介入在庫(12月末)	-	-	-	-	-	-
1人当たり消費量(kg)	18.0	17.7	17.7	17.4	16.6	▲ 4.9
自給率(%)	97.5	96.3	96.4	95.0	98.0	3.1

資料:欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2009」

注)1. 2006年までEU25カ国のデータ、2007年からはEU27カ国のデータ
2. 輸出入量は、生体牛を除く

表16 成牛1頭当たり平均枝肉重量

国名/年	(単位:kg、%)					前年比 (08/07)
	2004	2005	2006	2007	2008	
ベルギー	421.6	417.5	429.7	440.4	430.9	▲ 2.2
デンマーク	255.0	257.8	262.9	262.7	262.0	▲ 0.3
ドイツ	323.6	328.5	331.8	336.8	330.9	▲ 1.8
ギリシャ	253.7	244.7	248.2	256.6	257.6	0.4
スペイン	269.5	270.5	268.3	273.8	274.4	0.2
フランス	368.9	370.1	371.3	377.4	372.4	▲ 1.3
アイルランド	311.1	324.3	322.7	328.0	322.8	▲ 1.6
イタリア	312.1	308.9	313.5	320.0	314.9	▲ 1.6
ルクセンブルク	349.7	363.5	362.1	369.3	362.9	▲ 1.7
オランダ	306.7	310.6	307.4	309.7	308.3	▲ 0.5
オーストリア	342.4	344.9	345.7	351.0	394.4	12.4
ポルトガル	297.4	293.3	280.9	278.0	286.0	2.9
フィンランド	289.2	289.3	293.1	300.4	297.5	▲ 1.0
スウェーデン	301.0	303.4	306.4	307.9	310.2	0.7
イギリス	319.2	329.6	326.2	336.7	332.8	▲ 1.2
EU15カ国	320.3	323.2	324.5	331.2	327.5	▲ 1.1
チェコ	296.3	295.6	298.1	300.9	300.6	▲ 0.1
エストニア	205.9	223.4	238.9	239.8	239.4	▲ 0.2
キプロス	229.1	223.8	216.4	226.0	227.6	0.7
ラトビア	231.9	222.7	214.2	216.4	213.1	▲ 1.5
リトアニア	214.6	215.9	224.7	234.8	235.2	0.2
ハンガリー	275.4	270.7	268.9	268.1	261.9	▲ 2.3
マルタ	267.8	263.6	268.9	249.4	273.0	9.5
ポーランド	253.5	262.9	263.0	270.2	272.7	0.9
スロベニア	309.0	317.7	319.5	326.1	326.9	0.2
スロバキア	297.5	267.5	264.8	272.5	267.4	▲ 1.9
EU25カ国	315.6	317.6	318.4	324.8	321.6	▲ 1.0
ブルガリア	-	-	193.2	435.9	196.4	▲ 54.9
ルーマニア	-	-	174.1	174.6	176.7	1.2
EU27カ国	-	-	315.4	321.2	315.1	▲ 1.9

資料:欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2009」

イ 輸入および輸出

輸入については、ガット・ウルグアイラウンド合意に基づき、さまざまな関税割当や近隣国との特惠制度が設けられている。2008年のEU域外からの輸入量は30万9千トン(枝肉換算)となった。主な輸入先は、ブラジル、アルゼンチンなどである。

輸出については、2001年秋以降のBSE問題の再燃や2002年2月の口蹄疫(FMD)の発生により、多くの国で一時的にEU産牛肉の輸入禁止措置が講じられたこと、また、域内の牛肉生産量が減少したことから減少傾向となっている。2008年のEU域外への輸出量は14万3千トン(枝肉換算、前年比23.4%増)と前年を大幅に上回っているが、これは前年の輸出量が大きく減少したことによるもので、依然、低

水準で推移している。

ウ 消費

2000年10月のフランスでのBSE感染牛の販売疑惑や同年11月にドイツ、スペインでBSEの初発例が発見されたことなどにより、牛肉の安全性に対する疑念がEUの消費者に広がったことから、2001年の消費量はやや落ち込んだが、2002年以降回復し、99年(749万9千トン)の水準を超えて推移した。それ以降、増加傾向で推移していたが、2008年の消費量は824万9千トン(同4.4%減)と前年を下回った。

1人当たりの牛肉消費量も同様に2001年は落ち込んだが、2003年には2001年レベルから1.9キログラム増加し、20.2キログラムと回復している。しかし、2004年に新たに加盟した国での牛肉消費量は多くなかったことから、2004年のEU25カ国の1人当たりの消費量は18.0キログラムと、2003年のEU15カ国(20.2キログラム)と比べて減少し、それ以降ほぼ横ばいとなった。EU27カ国になっても大きな変動はなく、2007年の1人当たりの牛肉消費量は17.6キログラムとなったが、2008年は16.6キログラムと前年を下回った。

エ 介入在庫

96、97年にBSE問題の影響による価格下落に伴い、介入買い入れが実施されたことにより急激に増加した介入在庫も、98年末の50万4千トンにピークに減少し、2000年末にはわずか2千トンにまで減少した。しかし、2000年末のBSE問題の再燃により、牛肉価格が落ち込んだため、通常介入だけでなくセーフティーネット介入も実施された。また、従来、介入買い上げの対象となっていなかった経産牛を買上対象とした特別買い上げも実施された結果、2001年末の介入在庫量は22万2千トンに達した。その後消費の回復により、在庫は減少し、2004年以降ゼロとなっている。

④肉牛・牛肉の価格動向

ア 枝肉卸売価格

2008年の枝肉卸売価格は、旺盛な需要などを受けドイツ、フランスでは前年をかなり上回っている。

表17 牛枝肉卸売価格の推移

国名/年		(単位:ユーロ/kg、%)					
		2004	2005	2006	2007	2008	前年比 (08/07)
ドイツ	フォアクォーター	1.91	2.61	2.58	2.45	2.87	17.1
フランス	フォアクォーター	1.57	1.81	1.78	1.69	1.98	17.2
	ハインドクォーター	3.79	4.34	4.77	4.35	4.71	8.3
オランダ	フォアクォーター	2.86	3.44	3.50	3.43	3.58	4.4
	ハインドクォーター	6.08	6.48	6.53	6.53	6.60	1.1

資料:AHDB「European Handbook」
注:ドイツハンブルグ市場(ヤングフル、グレードR)、フランスランジス市場(経産牛、グレードR)、アムステルダム市場の最低価格(経産牛)

イ 小売価格

2008年の小売価格は、英国では、前年に食料品価格が高騰し、牛肉が比較的高価な蛋白源となったことや経済危

機の影響から、より安価な商品を買おうとする消費動向となり、前年を下回った。

表18 牛肉小売価格の推移

		(単位:ユーロ/kg)					
国名/年		2004	2005	2006	2007	2008	前年比 (08/07)
ドイツ	ひき肉	5.84	-	-	-	-	-
フランス	サーロイン	17.93	18.53	-	-	-	-
イギリス	ランプ	13.26	13.00	13.81	14.13	13.82	▲ 2.2
	ひき肉	6.30	6.14	6.69	7.03	6.82	▲ 3.0
アイルランド	サーロイン	12.88	11.85	12.97	14.28	15.26	6.9

資料: AHDB「European Handbook」

(3) 養豚・豚肉産業

2008年のEUの豚肉生産量は、世界の豚肉生産量(約1億319万トン:FAO資料)の約22%を占めている。EUは豚肉自給率108.5%の純輸出地域である。特に、デンマークの輸出量はEU全体の輸出量の約3割を占め、域内輸出を含めると米国の輸出量の約1.2倍に相当する。EUでは、加盟国間で差が大きいものの、食肉消費量に占める割合は豚肉が最も大きい。

① 主な政策

ア 民間在庫補助

域内の豚肉価格が下落した場合、特定の豚肉を一定期間在庫として保管する者に対し補助金が交付される。

イ 輸出補助金

EU産豚肉および加工品の国際競争力を維持し、輸出を促進するため、輸出補助金が交付されている。輸出補助金

の単価は、域内の市場価格と国際価格との差に基づき、品目ごと、輸出先ごとに設定される。

なお、2007年11月以降措置されていた輸出補助金は、2008年8月以降再び停止されている。

② 肉豚の生産動向

ア 養豚経営体数

2007年の養豚経営体数は、2005年のEU27カ国ベースの参考データ(388万2千戸)に比べ7.9%減の352万戸で、減少が続いている。

2007年のEU全農業経営体数(1370万戸)に占める豚飼養経営体数の割合は約26%である。国別では、ルーマニア(169万8千戸)、ポーランド(66万4千戸)、ハンガリー(28万3千戸)、ブルガリア(15万4千戸)、スペイン(10万8千戸)が上位となっている。

表19 養豚経営体数、飼養頭数および1戸当たり飼養頭数の推移

区分/年	2004	2005	2006	2007	2008	前年比 (08/07)	(参考) 2006 EU-27
養豚経営体数(千戸)	-	1,878	-	3,520	-	-	* 3,822
飼養頭数(千頭)	151,125	151,578	154,102	160,039	153,067	▲ 4.4	161,929
1戸当たり飼養頭数(頭)	-	79.2	-	44.2	-	-	* 40.5

資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2009」

EUROSTAT「Statistics in Focus 6/2006, Structure of agricultural holdings」

注: 1. 飼養頭数は、12月現在のもの

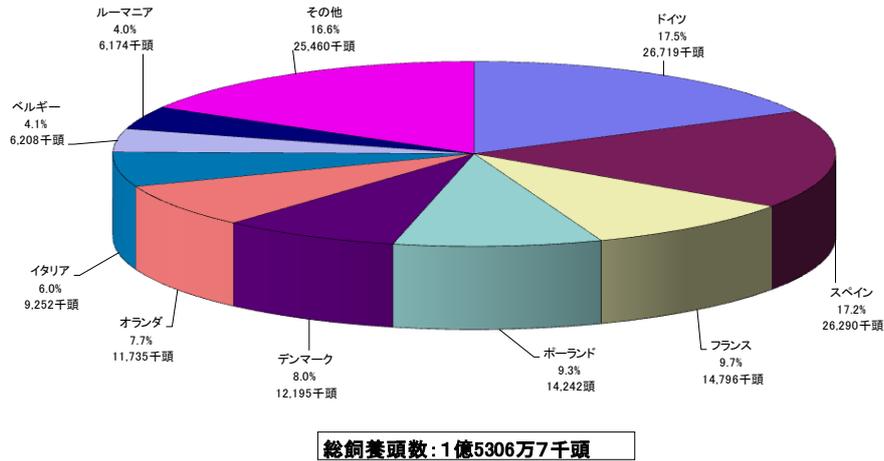
2. 2006年まではEU25カ国のデータ、2007年からはEU27カ国のデータ

3. *は2005年のデータ

イ 飼養頭数

2008年12月現在の豚飼養頭数は1億5306万7千頭で、前年と比較して4.4%減少した。

図11 国別豚飼養頭数(2008年12月)



資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2009」

2007年の1戸当たりの飼養頭数は44.2頭と、2005年のEU27カ国ベース(40.5頭)と比較して3.7頭増となった。国別では、規模が大きいアイルランドの2,007.0頭やデンマークの1,903.4頭からルーマニアの2.8頭やブルガリアの5.5頭まで加盟国間で大きな差が見られる。また、新規加盟国では小規模の経営体が多い。

③ 豚肉の需給動向

ア と畜頭数と豚肉生産量

2008年の豚と畜頭数は2億5511万頭となり、前年比0.9%減となった。また、豚肉生産量は2259万6千トン(枝肉換算)となっている。2008年の1頭当たりの平均枝肉重量は88.6キログラムであった。

表20 豚肉需給の推移(枝肉換算)

区分/年						(単位: 千トン、%)	
	2004	2005	2006	2007	2008	前年比(08/07)	
生産量	21,197	21,100	21,400	22,858	22,596	▲ 1.1	
輸入量	14	15	21	29	50	72.4	
輸出量	1,392	1,468	1,598	1,426	1,853	29.9	
消費量	19,819	19,638	19,823	21,364	20,890	▲ 2.2	
1人当たり消費量(kg)	43.2	42.7	43.0	43.2	42.0	▲ 2.8	
自給率(%)	107.0	107.6	108.2	107.1	108.5	1.4	

資料: 「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2009」
注) 2006年まではEU25カ国のデータ、2007年からはEU27カ国のデータ

表21 豚1頭当たり平均枝肉重量

国名/年						(単位:kg、%)
	2004	2005	2006	2007	2008	前年比 (08/07)
ベルギー	92.8	92.9	93.7	94.7	94.7	0.0
デンマーク	79.0	81.1	81.6	84.3	82.1	▲ 2.6
ドイツ	93.0	93.3	93.0	93.5	93.2	▲ 0.3
ギリシャ	62.6	62.0	61.7	62.5	62.2	▲ 0.5
スペイン	81.3	81.9	82.4	82.9	84.4	1.8
フランス	88.3	88.6	88.8	88.7	88.5	▲ 0.2
アイルランド	74.7	77.5	78.6	78.5	78.5	0.0
イタリア	117.0	116.4	116.3	117.9	117.9	0.0
ルクセンブルク	73.0	68.6	68.5	67.5	66.4	▲ 1.6
オランダ	89.8	90.2	90.2	90.9	90.8	▲ 0.1
オーストリア	95.3	95.7	94.2	94.8	94.7	▲ 0.1
ポルトガル	62.5	63.7	63.0	63.0	63.8	1.3
フィンランド	84.3	84.7	87.0	87.2	88.3	1.3
スウェーデン	87.5	87.1	87.5	88.2	88.1	▲ 0.1
イギリス	76.9	76.9	76.6	77.9	78.5	0.8
EU15カ国	87.8	88.2	88.5	89.2	89.3	0.1
チェコ	92.1	88.9	88.8	88.6	88.5	▲ 0.1
エストニア	76.3	77.8	78.5	79.3	79.9	0.8
キプロス	81.4	81.3	81.1	81.0	81.6	0.7
ラトビア	75.2	76.9	75.4	76.8	77.8	1.3
リトアニア	73.3	78.1	78.9	78.7	81.0	2.9
ハンガリー	93.7	92.3	93.0	92.8	92.2	▲ 0.6
マルタ	81.0	82.1	79.4	85.0	83.3	▲ 2.0
ポーランド	82.8	85.0	85.3	84.5	84.6	0.1
スロベニア	78.2	80.8	82.1	81.9	82.5	0.7
スロバキア	91.7	92.3	92.7	94.6	94.4	▲ 0.2
EU25カ国	87.4	87.9	88.1	88.7	88.8	0.1
ブルガリア	-	-	74.2	127.5	73.5	▲ 42.4
ルーマニア	-	-	82.1	82.8	80.4	▲ 2.9
EU27カ国	-	-	87.9	88.7	88.6	▲ 0.1

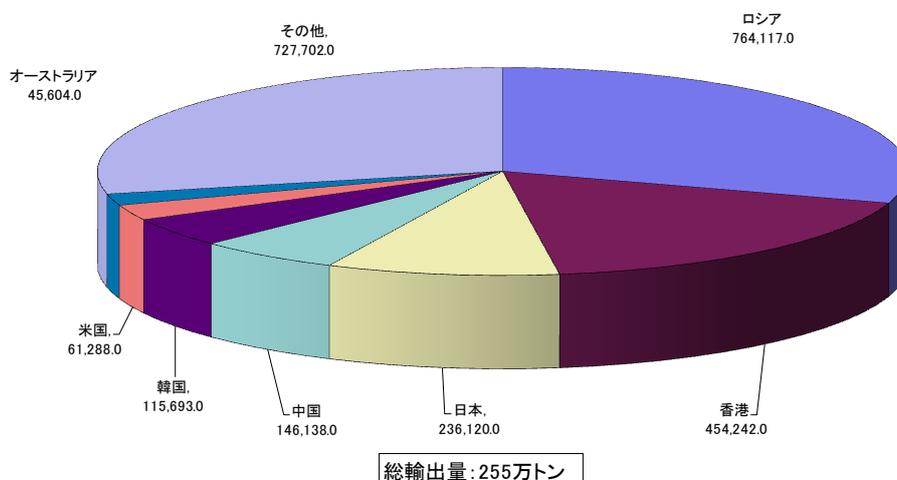
資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2009」

イ 輸入および輸出

2008年のEU域外からの豚肉の輸入量(生体豚、調製品を含む)は5万トンとなった。

一方、2008年のEU域外への輸出量(生体豚、調製品を含む)は、2008年8月まで輸出補助金が措置されていたこともあり、前年比34%増の185万3千トンとなった。主な輸出先は、ロシア(76万4千トン)、香港(45万4千トン)、日本(23万6千トン)などである。

図12 豚肉の輸出相手国(2008年)



資料: Danish meat asspcoatopm「Danske Slagterier's Statistics 2008」
注: 生体豚、調製品を含む

ウ 消費

2008年の消費量は、2089万トンであった。また、1人当たりの豚肉消費量は、42.0キログラムであった。

④肥育豚、豚肉の価格動向

ア 豚肉の市場参考価格

豚枝肉市場参考価格(以下「参考価格」という)は、加盟国

の代表的市場における豚枝肉の加重平均価格をベースとして算出される。

2008年の参考価格は、1年を通して飼料費の高騰が続き、生産コストが増加したことから、加盟国全てで前年を上回り、100キログラム当たり153.24ユーロと前年比13.4%高となった。

表22 豚枝肉参考価格の推移

国名/年	(単位:ユーロ/100kg、%)					前年比 (08/07)
	2004	2005	2006	2007	2008	
ベルギー	135.056	136.145	141.057	129.166	145.334	12.5
デンマーク	120.687	122.077	128.253	117.700	130.508	10.9
ドイツ	145.480	147.090	153.992	139.081	160.665	15.5
ギリシャ	159.193	178.486	188.468	161.752	184.459	14.0
スペイン	139.048	143.466	154.163	139.135	151.461	8.9
フランス	131.296	135.023	141.572	127.747	142.099	11.2
アイルランド	133.131	130.868	140.106	132.574	144.313	8.9
イタリア	155.056	142.239	157.974	144.156	165.834	15.0
ルクセンブルク	145.971	147.928	154.792	139.990	161.299	15.2
オランダ	131.414	130.571	137.220	123.636	142.937	15.6
オーストリア	143.064	145.151	151.245	137.823	155.125	12.6
ポルトガル	141.633	147.559	160.660	147.334	156.720	6.4
フィンランド	127.734	137.916	133.071	138.286	150.203	8.6
スウェーデン	129.582	133.209	139.386	144.035	152.046	5.6
イギリス	151.231	147.276	149.526	152.947	154.138	0.8
EU15カ国	-	-	-	-	-	-
チェコ	145.814	144.030	147.539	138.563	163.185	17.8
エストニア	143.833	137.978	139.797	141.810	156.093	10.1
キプロス	134.249	141.648	164.892	149.689	154.361	3.1
ラトビア	144.985	146.086	153.841	148.971	170.838	14.7
リトアニア	155.157	144.941	143.530	140.708	169.748	20.6
ハンガリー	142.857	143.811	144.978	136.644	160.423	17.4
マルタ	161.186	160.485	160.727	152.457	161.717	6.1
ポーランド	143.973	133.145	129.000	128.369	158.318	23.3
スロベニア	142.870	148.666	147.857	136.553	150.164	10.0
スロバキア	142.190	143.784	147.468	139.185	167.923	20.6
EU25カ国	138.355	139.041	145.227	-	-	-
ブルガリア	-	-	-	171.293	176.825	3.2
ルーマニア	-	-	-	151.094	173.054	14.5
EU27カ国	-	-	-	135.171	153.239	13.4

資料:MLC「European Handbook」

イ 小売価格

2008年の豚肉の小売価格は、英国では、ほかの食肉同様、経済危機の影響を受け、ロインは前年をかなりの程度

下回り、カタは前年をわずかに下回った。

表23 豚肉小売価格の推移

国名/年	(単位:ユーロ/kg)						前年比 (08/07)
	2004	2005	2006	2007	2008		
ドイツ:ヒレ	5.72	-	-	-	-	-	
フランス:ヒレ	8.57	8.74	-	-	-	-	
イギリス:ロイン	7.48	7.41	7.60	7.58	6.95	▲ 8.3	
カタ	5.04	4.86	4.90	4.95	4.90	▲ 1.0	
アイルランド:ヒレ	6.97	9.15	8.77	8.73	8.60	▲ 1.5	

資料:MLC「European Handbook」